

## 5 普通会計の資金収支計算書

資金収支計算書は、一年間の現金の流れを性質別(経常的収支、公共資産整備収支など)に表しています。

本市のどのような活動に資金が必要とされ、どのように賄われているかを把握することができます。

### (1) 経常的収支の部 (詳細については、25頁参照)

経常的収支額	846億円	支出合計	3,759億円
		収入合計	4,605億円

この区分には、本市において経常的に行われる行政活動に係る資金収支を計上しています。

この収支区分は、財政指標の一つである「経常収支比率」とほぼ同様の考え方になっており、この黒字額が小さい場合には財政構造が硬直化しているため、行政活動支出の削減に努めることが必要となります。

平成22年度の経常的収支に係る支出合計は3,759億円、収入合計は4,605億円で、収支額が846億円となっています。

### (2) 公共資産整備収支の部 (詳細については、25頁参照)

公共資産整備収支額	△ 268億円	支出合計	897億円
		収入合計	629億円

この区分には、道路、公園等の都市基盤や学校・福祉施設等といった公共資産の整備に係る資金収支を計上しています。

平成22年度の公共資産整備に係る支出合計は897億円、収入合計は629億円で、収支額が△268億円となっており、収支不足額については市税収入を計上している経常的収支の部の黒字額により賄われています。

### (3) 投資・財務的収支の部 (詳細については、25頁参照)

投資・財務的収支額	△ 634億円	支出合計	1,344億円
		収入合計	710億円

この区分には、地方債の償還や貸付金、基金の運用等の財務活動に係る資金収支を計上しています。

平成22年度は、財務活動に係る支出合計は1,344億円、収入合計は710億円で、収支額が△634億円となっています。

### (4) 平成22年度末歳計現金残高 (詳細については、25頁参照)

当年度歳計現金増減額	△	56億円
期首歳計現金残高		137億円
期末歳計現金残高		81億円

以上の各区分における収支差額の合計は56億円の赤字となっており、平成22年度の期末歳計現金残高は前年度末の137億円から81億円に減少しました。

# 川崎市資金収支計算書(普通会計)

〔 自 平成22年4月 1日  
至 平成23年3月31日 〕

(単位:千円)

1 経 常 的 収 支 の 部	
人件費	101,335,580
物件費	55,556,767
社会保障給付	129,125,282
補助金等	21,194,375
支払利息	15,475,296
他会計等への事務費等充当財源繰出支出	46,002,558
その他支出	7,166,538
<b>支 出 合 計</b>	<b>375,856,396</b>
地方税	281,990,525
地方交付税	649,857
国県補助金等	93,076,049
使用料・手数料	14,493,480
分担金・負担金・寄附金	5,495,834
諸収入	8,535,826
地方債発行額	27,741,327
基金取崩額	1,679,488
その他収入	26,796,410
<b>収 入 合 計</b>	<b>460,458,796</b>
<b>経 常 的 収 支 額</b>	<b>84,602,400</b>
2 公 共 資 産 整 備 収 支 の 部	
公共資産整備支出	77,724,452
公共資産整備補助金等支出	11,288,945
他会計等への建設費充当財源繰出支出	653,600
<b>支 出 合 計</b>	<b>89,666,997</b>
国県補助金等	19,457,322
地方債発行額	36,243,673
基金取崩額	5,420,758
その他収入	1,725,432
<b>収 入 合 計</b>	<b>62,847,185</b>
<b>公 共 資 産 整 備 収 支 額</b>	<b>△ 26,819,812</b>
3 投 資 ・ 財 務 的 収 支 の 部	
投資及び出資金	522,000
貸付金	56,890,803
基金積立額	4,277,635
定額運用基金への繰出支出	402,784
他会計等への公債費充当財源繰出支出	13,008,405
地方債償還額	59,327,308
長期未払金支払支出	
<b>支 出 合 計</b>	<b>134,428,935</b>
国県補助金等	0
貸付金回収額	46,368,414
基金取崩額	70,892
地方債発行額	8,755,000
公共資産等売却収入	10,399,718
その他収入	5,467,805
<b>収 入 合 計</b>	<b>71,061,829</b>
<b>投 資 ・ 財 務 的 収 支 額</b>	<b>△ 63,367,106</b>
翌年度繰上充用金増減額	
当年度歳計現金増減額	△ 5,584,518
期首歳計現金残高	13,726,997
期末歳計現金残高	8,142,479

※1 一時借入金に関する情報

- ①資金収支計算書には一時借入金の増減は含まれていません。
- ②平成22年度における一時借入金の借入限度額は50,000,000千円です。
- ③支払利息のうち、一時借入金利子は13,110千円です。

※2 基礎的財政収支(プライマリーバランス)に関する情報

歳入総額	607,607,195
繰越金	△ 13,239,385
地方債発行額	△ 72,740,000
財政調整基金及び減債基金の取崩額	△ 1,428,000
歳出総額	△ 599,464,716
地方債元利償還額	74,789,494
財政調整基金及び減債基金の積立額	2,381,814
	<u>△ 2,093,598</u>